

教育だより

News for Education OITA

No.84

2015 SUMMER

おおいた

http://kyouiku.oita-ed.jp/



「大分県グローバル人材育成推進プラン」の始動!

大分から世界へ!

大分県教育委員会では、平成26年10月に策定した「大分県グローバル人材育成推進プラン」に基づき、大分県の全ての子どもたちが、世界に挑戦し、多様な価値観を持った人々と協働していくための基盤となる5つの力の「総合力」を育成します。



平成27年度「大分県中学校・高校留学フェア」の様子

大分県教育委員会では、昨年度、「大分県グローバル人材育成推進会議」を立ち上げ、大分県におけるグローバル人材の資質・能力の考え方、グローバル人材を育成する上での教育上の課題や今後の取組について、幅広く協議・検討を行いました。

その結果、これから生きる子どもたちが、世界に挑戦し、多様な価値観を持った人々と協働していく上では、①挑戦意欲と責任感・使命感、②多様性を受け入れ協働する力、③大分県や日本への深い理解、④知識・教養に基づき、論理的に考え伝える力、⑤英語力(語学力)、以上の5つの力の「総合力」が必要であるとしました。そして、小中高等学校、家庭、地域の中で、これらの5つの力の素地を培っていくことにより、これからのグローバル社会を生きる大分県の全ての子どもたちが、自分の夢に挑戦し、自己実現を図れるようになることが必要であると考え、今後取り組むべき内容を本プランとしてまとめました。

5つの力の「総合力」によるグローバル人材の育成

一定の期間、継続的に外国人と一緒に活動した経験がある生徒を倍増。

I 挑戦意欲と責任感・使命感

【現状・課題】

- 海外への挑戦意欲が低い
- 将来留学したり国際的な仕事に就いてみたい小中学生:3割
- 留学に前向きな高校生:4割
- 留学や海外大学進学実績が低調(H25)
- 留学している高校生は0.1%(31人)
- 海外大学への進学は5人
- 留学や海外大学進学へのサポートが十分でない
- 留学の壁は、①言葉の壁、②経済的負担、③留学方法等への不安感
- 積極的に留学を推奨する高校は3校のみ
- 海外大学進学への情報提供ができる高校が少ない

【取組】

- 「人材バンク」の設置によるグローバル人材に触れる機会の充実
- 留学フェアの開催や留学ガイドの作成等を通じた、生徒、保護者、教員への情報提供の充実と気運の醸成
- 海外大学進学への相談体制の整備
- 国の留学支援事業の一層の活用を含め、留学への経済的な支援の充実

III 大分県や日本への深い理解

【現状・課題】

- 郷土学習の一層の充実
- 郷土の先人や芸術、歴史遺産などを知る機会を増やす必要
- 考え伝える活動を通じた理解深化
- 県や日本の課題の解決方法を考え、他者に伝える機会を増やす必要

【取組】

- 郷土の先人に関する教材の作成や活用等による郷土学習の充実
- 郷土の歴史遺産、史跡等に触れ学ぶ機会の充実
- 海外姉妹校との交流等の中で、郷土や日本についてプレゼンテーションする機会の充実

II 多様性を受け入れ協働する力

【現状・課題】

- 国際交流活動はある程度行われているが、頻度や継続性に課題
- 過半数の小学校で、APUの留学生等と国際交流を実施
- 国際交流を行っている高校は1/3、海外修学旅行は5校に止まる(H14の21校から大幅減少)
- 単発的な交流が多く、一定期間、共に過ごす機会の充実が必要
- ALTの一層の活用
- 学校行事など授業以外の活用は、毎週から年数回まで様々

【取組】

- 国際交流活動の市町村教委間での情報共有の推進
- 小中学生を対象としたイングリッシュキャンプの継続の実施
- 県立学校での海外姉妹校協定の締結など国際交流の推進
- 留学生活用を軸としたSGHの教育プログラムの普及
- ホームステイ受入活用策の検討
- 国際バカロレア認定への研究
- 異文化理解の推進の観点からのALTの活用

IV 知識・教養に基づき論理的に考え伝える力

【現状・課題】

- 小中:授業改善が行われつつあるが、より一層の改善を進める必要がある。特に、中学校での思考力を伸ばす指導に課題。
- 高:思考力・判断力・表現力等を育成する授業への組織的取組が、小中高で最も低い。

【取組】

- 小中:「新大分スタンダード」のもとでの継続的な授業改善の推進
- 中:全教科、全教員を通じた、思考力・判断力・表現力と学習意欲を高める学校改善の推進
- 高校入試改革
- 高:「授業改善推進プラン」を作成し授業改善を計画的に推進

V 英語力(語学力)

【現状・課題】

- 英語の授業が分かる、英語が好きと答える生徒が少ない。
- 分かる:中学生57%、高校生44%
- 好き:中学生54%、高校生40%
- 英語教育の外部資格保有が不十分
- 英語教育の改善方針が明確でない

【取組】

- 「大分県英語教育改善推進プラン」の策定及びプランに基づく改善
- プラン策定のため、有識者・教員等で構成する「英語教育改善推進委員会」を設置。

世界に挑戦し、多様な価値観を持った者と協働する基盤の育成

大分県教育庁チャンネル

大分県教育庁チャンネル 検索

大分県の学校現場の先生の横顔、子どもたちの活躍、地域の皆さんの支援の様子など、特色ある取組や地道な取組などをご紹介します!

動画総数409本、総再生回数約84万回!

大分県教育庁チャンネルは大分県教育委員会が運営するインターネット動画(YouTube)サイトです。平成22年開設以来、大分県の現場の様々な取組、教員の授業力向上、県の施策紹介などの様々な分野の動画を制作、好評をいただいております。

まずはアクセス!こちらから!

毎週木曜日を中心に随時更新

あなたも参加!



大分教育委員会HP>大分県教育庁チャンネル><http://kyouiku.oita-ed.jp/>
YouTube>大分県教育庁チャンネル <http://www.youtube.com/user/oitaedu>



※大分県教育委員会HP、YouTubeどちらでもご覧いただけます。

もし身近に他の人たちにも知ってほしい、効果的な取組や特色ある取組があれば、是非「大分県教育チャンネル」までご連絡ください! 専門のスタッフが取材に伺います!

取材のご依頼をお持ちしています!

◆大分県教育庁 教育改革・企画課総務・広報班◆TEL 097-506-5445